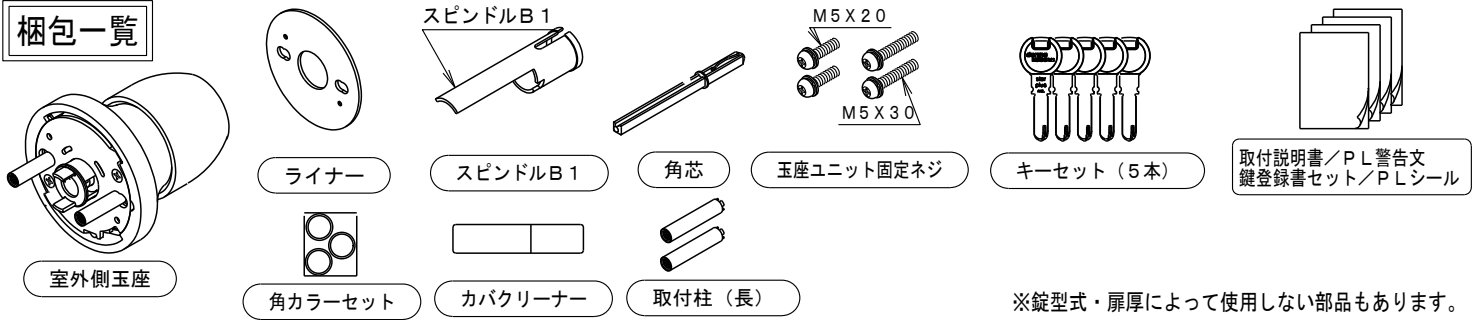


⚠ 取付作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行って下さい。作業途中で扉が開ると入室出来なくなる恐れがあります。

⚠ 8600-Hはコアシリンダー交換不可の機種となります。

⚠ この製品は指定建物錠ではありません。

梱包一覧



※錠型式・扉厚によって使用しない部品もあります。

【錠型式/扉厚 (DT) 適合表】

表 1

部品名	扉厚 (DT) 単位: mm			
	25 ~ 27	28 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 45
取付柱	取付柱 (短) ※製品に取付済み		取付柱 (長)	
ネジピッチ	44 (出荷時)		50	
玉座ユニット固定ネジ	M5×20		M5×30	
ライナー	使用	切欠き穴が大きく取付時の沈み込みが大きい場合に使用		
スピンドル A	MIWA 対応 ※製品に取付済み			
スピンドル B1/B2	ALPHA/GOAL/SHOWA 対応			

【製品対応表】

表 2

メーカー	機種名	バックセット
MIWA	HM	51. 64. 76. 100. 127
	HMS	51. 64. 76
	145HM	100
GOAL	UC	57. 64. 83. 100
SHOWA	ISD	64. 76. 100.
	ID	70
	IS	64. 76. 100
ALPHA	36	60. 64. 100
	30. 32	60. 64. 100

【取付作業準備・手順】

- ①. 【梱包セット品一覧】により梱包されているセット品の内容を確認してください。
- ②. 取付作業をする為の必要な工具 (プラスドライバー) を準備してください。
- ③. 錠前が取り付けられている扉厚 (DT) と錠前の機種 (型式とバックセット) を表 2 の「製品対応表」で確認してください。
- ④. 取付説明書の手順に従って、正しく作業してください。
- ⑤. 取付調整を完了後、機能の確認を行ってください。(別紙サムターン説明書参照)

【錠型式及び扉厚の確認】

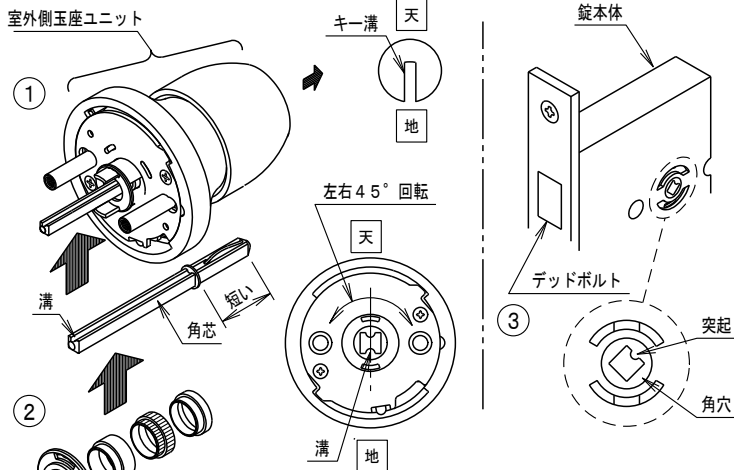
- ①. 表 1 から、使用する部品を選びます。
※工場出荷の状態は [錠型式: MIWA、扉厚: 25 ~ 40mm、取付柱ネジピッチ: 44mm] となっています。
- ②. 錠型式が ALPHA/GOAL/SHOWA の場合、本紙裏の【スピンドルの交換】を行ってください。
- ③. 扉厚が 41 ~ 45mm、取付柱ネジピッチが 50mm の場合、本紙裏の【取付柱の変更】を行ってください。

【既存玉座の取り外し】

- ①. 室内側玉座を手で抑えたまま、丸座を反時計回りに回し、扉から外します。
- ②. 座の裏にある裏板から、取付ネジを外します。
注意! このとき室外側玉座を手で支えます。
取付ネジを外すと室外側玉座が突然落下するので注意してください。
- ③. 室外側玉座を外します。

玉座の取付方法

◆HM錠 (DT40以下)
◆HM錠 (DT41以上) / HM以外の錠は部品の交換が必要



⚠ 同梱の角カラーも忘れずに取り付けてください。
DT27以下の場合にはライナーを使用してください。

【角芯をセット】

- ①. 付属の角芯の短い方を室外側玉座の中心に差しします。
シリンダーのキー溝を下 (地) にした状態で、角芯の溝が上下方向から左右 45° 回転する事を確認します。
角芯が左右に回転しない時は、一度角芯を抜いて 90° 傾け角芯を差し直します。
- ②. 角カラーを玉座にセットします。(角カラーセットを参照)

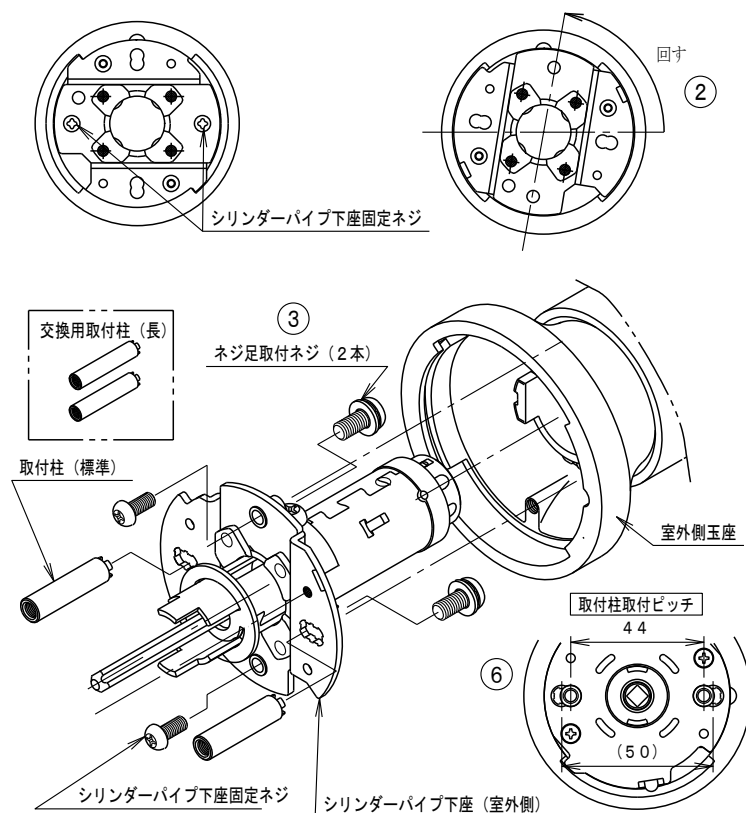
【室外側玉座ユニットをセット】

- ③. 錠本体のデッドボルトを引っ込めた状態で、錠中心の角穴にある突起の向きを確認します。シリンダーのキー溝が下 (地) 向き状態で、突起の位置に合うように角芯を回転させ、室外側玉座ユニットを扉にセットします。
- ④. シリンダーキーで室外側玉座ユニットの動作確認を行います。
施錠状態、解錠状態でキーが抜ける事を確認します。
シリンダーキーが抜けない場合、一度角芯を抜いて 90° 傾け角芯を差し直します。既存の室内側玉座を取り付けて、終了します。

取付柱／ネジピッチの変更手順

◆HM（DT41以上）

◆ネジピッチが50mmの場合



【取付柱の交換手順】

扉厚がDT41以上の場合は付属の取付柱（長）に変更が必要です。

①. 室外側玉座ユニットから取付板カバーとスピンドルを外します。

※【室外側スピンドルB1への交換手順】を参照

②. シリンダーパイプ下座固定ネジを外し、シリンダーパイプを回してシリンダーパイプ下座を引き抜きます。

③. シリンダーパイプ下座からネジ足取付ネジを外し、付属の取付柱に交換します。

④. 再びシリンダーパイプ下座を室外側玉座に取り付けます。

※取り付けの際はシリンダーパイプ下座を強く回してください。

【ネジピッチの変更手順】

錠ケースのネジピッチが50mmの場合はネジピッチを変更します。
（出荷時は44、変更は50）

⑤. ①～②と同様の手順

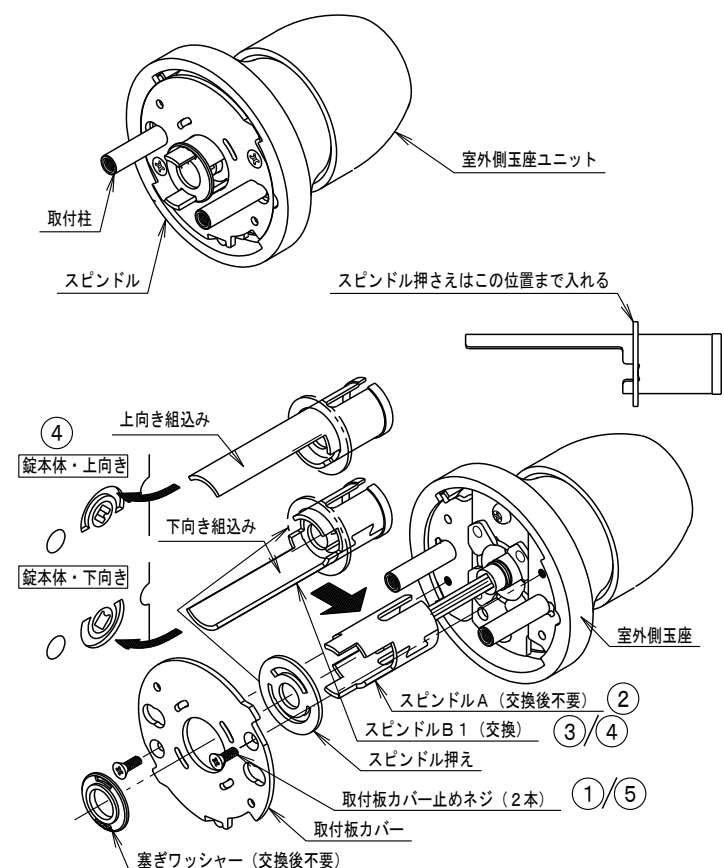
⑥. シリンダー下座パイプのネジ足取付ネジを緩め、ネジピッチを変更します。

⑦. ④と同様の手順

ネジ足取付ネジを締めすぎないように注意してください。
玉座の操作や施解錠が固くなる可能性があります。

スピンドルB1への交換手順

◆GOAL/SHOWA/ALPHA



【室外側スピンドルB1交換手順】

MIWA以外の錠ケースはスピンドル交換が必要です。

※室外側玉座のシリンダー鍵穴（鍵溝向）を上に向けた状態で組み換えてください。

①. 取付板カバー止めネジを2本外し、

塞ぎワッシャーと取付板カバーを取り外します。

②. スピンドルAを抜き取ります。

※塞ぎワッシャーは不要になりますが、スピンドル押えは交換後使用します。

③. 付属のスピンドルB1に入れ替えます。

※錠本体の切り欠きに合わせ、スピンドルB1を取り付けます。

④. スピンドル押えをスピンドルB1に取り付けます。

※スピンドル押えは取り付け向きがあります。

※図の位置まで入らない時は、180°回転させて取り付けてください。

⑤. 再び取付板カバーを取り付け、取付板カバー止めネジで固定します。

★スピンドルB1に交換後、室外側玉座が左右にスムーズに回転することを確認してください。
★鍵で施解錠がスムーズか確認してください。